

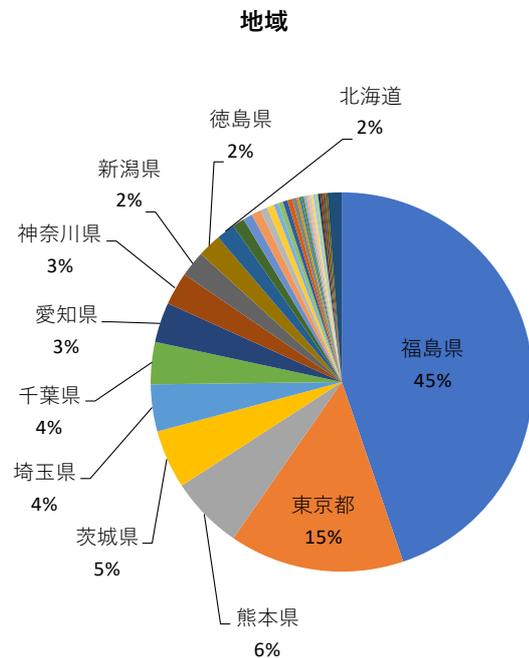
2) 実施状況

① 参加者数(実績)

一般申込者数 1234 名 (500 家庭：子 682 名・保護者 552 名) の属性は下記の表、図の通り。

地域 (家庭)

福島県	224
東京都	74
熊本県	31
茨城県	25
埼玉県	20
千葉県	18
愛知県	17
神奈川県	14
新潟県	11
徳島県	10
北海道	8
岩手県	5
長野県	4
大阪府	4
宮城県	3
香川県	3
秋田県	2
三重県	2
岡山県	2
広島県	2
大分県	2
青森県	1
山形県	1
栃木県	1
山梨県	1
富山県	1
岐阜県	1
静岡県	1
京都府	1
和歌山県	1
鳥取県	1
山口県	1
高知県	1
福岡県	1
宮崎県	6
	500

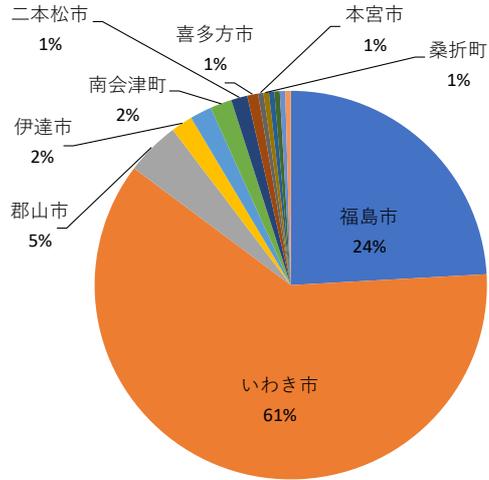


地域（福島県内訳）

(家庭)

福島市	54
いわき市	137
郡山市	10
伊達市	4
会津若松市	4
南会津町	4
二本松市	3
喜多方市	2
本宮市	1
桑折町	1
那珂川市	1
西郷村	1
下郷町	1
南相馬市	1
	224

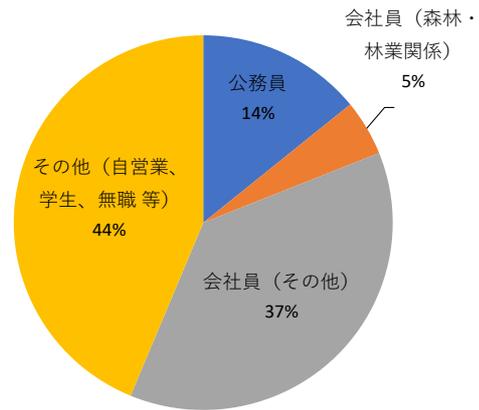
地域（福島県内訳）



職業（代表保護者）

公務員	53
会社員（森林・林業関係）	18
会社員（その他）	140
その他（自営業、学生、無職等）	164
不明	0
	375

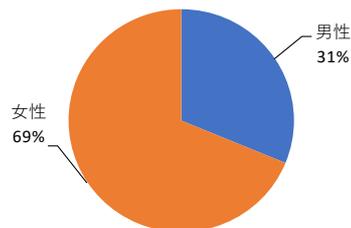
職業



性別（保護者）

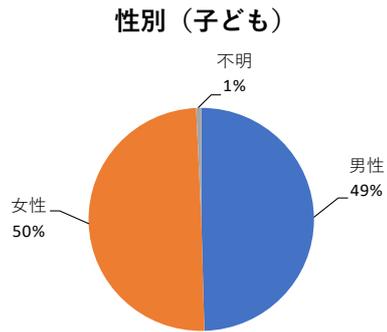
男性	172
女性	379
	551

性別（保護者）



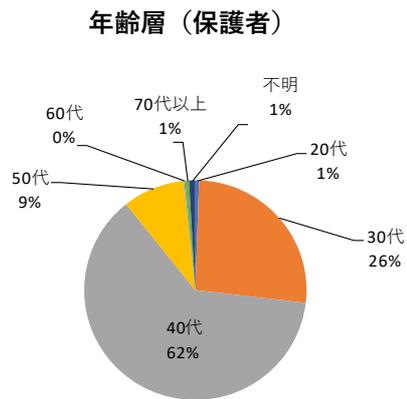
性別（子ども）

男性	338
女性	339
不明	5
	682



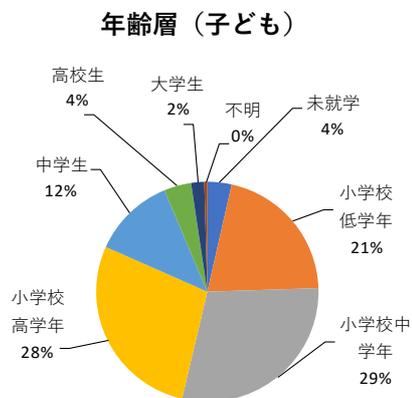
年齢層（保護者）

20代	3
30代	145
40代	344
50代	50
60代	1
70代以上	3
不明	5
	551



年齢層（子ども）

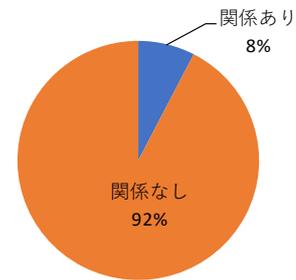
未就学	24
小学校低学年	143
小学校中学年	199
小学校高学年	191
中学生	82
高校生	27
大学生	13
不明	3
	682



福島其林業・地域の再生との関わり (代表保護者)

関係あり	38
関係なし	462
	500

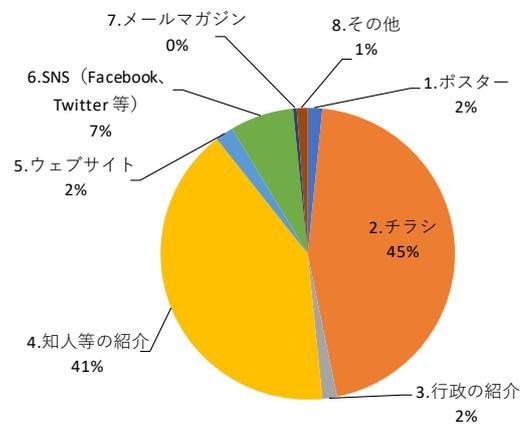
福島其林業・地域の再生との関わり



シンポジウムを知った媒体 (家庭)

1.ポスター	8
2.チラシ	226
3.行政の紹介	8
4.知人等の紹介	205
5.ウェブサイト	10
6.SNS (Facebook、Twitter等)	35
7.メールマガジン	2
8.その他	6
	500

シンポジウムを知った媒体



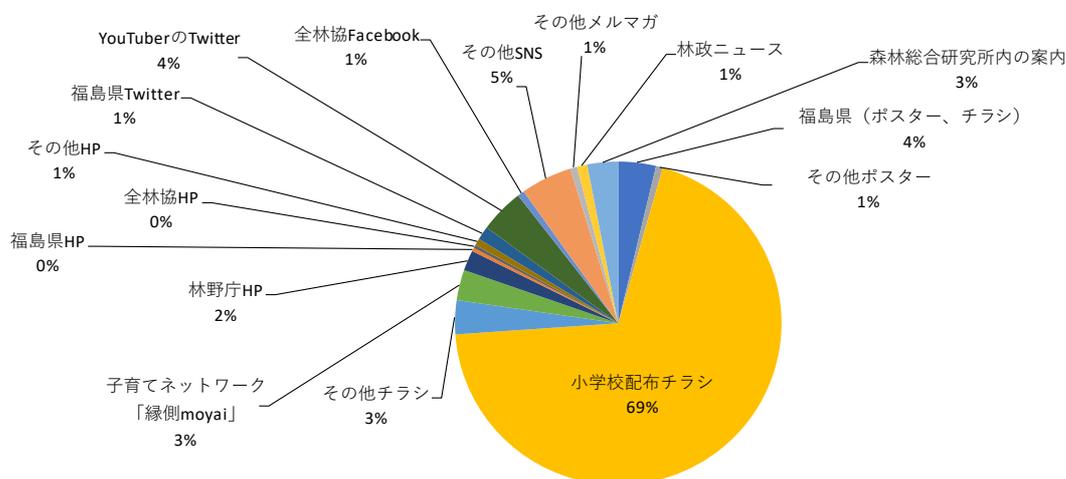
シンポジウムを知った媒体【具体的な回答】

※自由記入欄で具体的な記載があったものについて整理している。

(家庭)

福島県 (ポスター、チラシ)	11
※福島県内の役所や森林・林業関係団体等で ポスター、チラシを見た	
その他ポスター	2
小学校配布チラシ	205
その他チラシ	10
子育てネットワーク「縁側 moyai」	9
林野庁HP	6
福島県HP	1
全林協HP	1
その他HP	2
福島県Twitter	4
YouTuberのTwitter	13
全林協Facebook	2
その他SNS	15
その他メルマガ	2
林政ニュース	3
森林総合研究所内の案内	9
	295

シンポジウムを知った媒体【具体的な回答】



②プログラム概要

7頁のプログラムに沿い、ライブ配信では林野庁担当官の挨拶後、講義を行った。各講義後にチャットから寄せられた参加者からの質疑に応答し、講義の補足を行った。

ライブ配信の前後で、放射性物質に関する事前学習動画や、事後のフォロー動画（木工制作手順の説明、2回目以降のナメコ栽培キットの栽培方法）を公開した。

概要は以下の通りである。各講義後の質疑応答の概要は次項目に記載する。

「福島森のハカセになろう！」【事前学習動画】

1. 放射線ってどんなもの？ 怖い？ 怖くないの？

【講師】

北 実氏／(大)鳥取大学 研究推進機構研究基盤センター 放射線取扱主任者

【講義内容】

- ・放射性物質と放射線の関係
- ・自然の中の放射線
- ・【実験】教室の中の放射性物質を集め放射線量を測定
- ・体の中に放射線が入ることによる影響
細胞の中の遺伝子が傷つくが、少しであれば治せる／大量の放射線にあたると危険
- ・放射線の動き
- ・【実験】霧箱の作成・観察

「福島森のハカセになろう！」

2. 福島森、今どうなってるの？

【講師】

篠宮佳樹氏／(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所
震災復興・放射性物質研究拠点長

小松雅史氏／(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所
きのこ・森林微生物研究領域 主任研究員

【講義内容】

- ・福島県全体の放射線量の推移
- ・海外や国内他都市と福島県との放射線量の比較
- ・福島県の森林内の放射性物質
事故直後は枝葉にも捕捉されていた放射性セシウムの大部分は、落葉などにより、土壌表層に移動して集積し留まっている／一部は根から吸収され森林内を循環している
- ・木材中の放射性物質の濃度
木材中の放射性物質の濃度は、葉・枝・樹皮に比べると低い
- ・【実験】木材・葉・土の放射線量測定実験
- ・キノコ・山菜の放射線量
検査され安全なものが市場に出荷される／基準値を超えたものは年々減少傾向にある／原木シイタケと野生キノコの出荷制限地域

「森のめぐみ収穫体験～しいたけ&なめこの不思議～」

【講師】

渡邊俊史氏／(有)M&Aふぁーむ・わたなべ 取締役

鈴木清美氏／(有)鈴木農園・(株)まどか菜園 代表取締役

【講義内容】

- ・ナメコの生産現場潜入（動画視聴）

<ul style="list-style-type: none"> ・ナメコの育ち方、菌床について説明 ・ナメコの収穫方法の説明 ・ナメコの収穫体験 ・シイタケの生産現場潜入（動画視聴） ・シイタケの育ち方、菌床について説明 ・シイタケの収穫方法の説明
<p>「森に親しもう！」 【インストラクター】 遠藤史貴氏／フォレストパークあだたら （(公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 主査 利用促進担当）</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木工体験キットの説明 ・福島県内にある森や木と触れあえる施設 （フォレストパークあだたら、福島市水林自然林、福島市小鳥の森の紹介） ・シンポジウム全体の総括
<p>「家で作ろう！ 木工クラフト」【事後動画】 【インストラクター】 遠藤史貴氏／フォレストパークあだたら （(公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団 主査 利用促進担当）</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォレストパークあだたらとは ・必要な道具、木工体験キットの中身 ・体験キットで使用されている樹種 ・木工オーナメント作成手順
<p>「ナメコ栽培キット2回目からの育て方」【事後動画】 【インストラクター】 鈴木清美氏／(有)鈴木農園・(株)まどか菜園 代表取締役</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回目以降の育て方 ・適切な室温・湿度、水やり ・2回目以降の収穫に向けて注意点・ポイント ・ナメコのおすすめの食べ方 ・キノコが苦手な方におすすめの食べ方

③ 質疑応答概要

「福島県の森のハカセになろう！ 福島県の森、今どうなってるの？」	
質 問	回 答
森林の土は除染しないのか。	土の浅い部分に放射性物質がたくさん溜まっているので、その土を剥ぎ取ってしまえば線量は下がる。それが除染になる

	が、森林の面積が広大なためお金がたくさんかかることが問題なのと、表層の土を剥ぎ取ると一緒に栄養分も取ることになるのでその後の木の成長が悪くなる、また表層の土を剥ぐことにより土が雨で流されて余計に土が流出する可能性もあり、なかなか実行できない難しい問題がある。
山菜やキノコの種類によって放射線量は違うのか。	種類によって大きく違う。私が調べている研究だと、キノコでも種類によって100倍くらい違うとみている。さらに、同じ種類のキノコでも放射線量は違うことがあるし、同じ市町村で採れたキノコでも場所によって大きく違うことがある。どうしてそういうことが起きるのかということは今後も調べていく。
ナメコは地面から生えるのか木から生えるのか。	ナメコは木から生えるキノコだ。主にブナという木から生える。一般的に農家を作る栽培キノコは木から生えるタイプのキノコがほとんどだ。土から生えるキノコの栽培は難しい。シイタケやマイタケも同じで木から生えるキノコだ。
先生の使っている指し棒は何の木か。	ヒノキの枝だ。
「森のめぐみ収穫体験～しいたけ&なめこの不思議～」	
質 問	回 答
ナメコは洗った方がよいのか。	市販のナメコは生産現場潜入動画内であったように施設の中で作っているものがほとんどだ。それらは洗わなくて大丈夫だ。今回みなさんの自宅で栽培・収穫したものも洗わなくてよい。栽培後にゴミやおが粉がついているようであればキッチンペーパーや刷毛で取ってそのまま調理でも構わない。どうしてもぬめりが気になる方はさっと水洗いして落として食べても大丈夫だ。
ナメコは何回収穫できるのか。	仕事として栽培をするとすると1回～2回が普通だ。チャレンジするならば、3回はわりと聞いたことがある。ぜひみなさん回数にチャレンジして、何回採れたか教えてほしい。
ナメコのぬめり成分はなにか。	諸説あるが、基本的には糖類とタンパク質の「多糖類」と言われるものだ。胃や粘膜と同様の成分だという説もあるので決して体に悪いものではない。これからの季節、鍋や味噌汁に入れて食べるが、あのぬめりがあることで料理が冷めにくい。そういう部分で活用してもらえると良い成分だと思う。
大きくなりすぎたナメコも食べられるのか。ナメコはどこまで大きくなるのか。	先ほどすしら一めん《りく》さんが収穫したシイタケは、傘が開いたものもあれば、キノコらしく傘が丸まっているものもあった。ナメコも同様に、先ほど収穫した状態からさらに栽培を続けると傘が開いていく。これから2番採り、3番採りと上手に続けていくと1本1本茎が太くて傘がしっかりし

	<p>たものが出てくるかもしれない。大きいから食べられないということはないし、傘が開けば味の染みがよくなるので煮物などに合う。ナメコは大きいものと小さいものでぬめりの差がある。小さいほどぬめりは強いし大きくなるほどぬめりが抑えられるのでそれによって色々な料理での使い方ができると思う。</p>
<p>ナメコ栽培キットの育て方を教えてほしい。</p>	<p>全国林業改良普及協会のシンポジウム事務局 Twitter アカウントで発信しているのでそちらを見てほしい。</p>
<p>シイタケ、ナメコは冷凍できるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ナメコはスーパーで売っているパックなどを買いすぎてどうしたらいいかと聞かれることがあるが、その時は冷凍をおすすめしている。注意点は、冷凍したときに解凍すると傘が黒ずんでしまったりするので、例えば味噌汁にするなら冷凍後そのまま味噌汁に入れるなど、解凍せず加熱調理をしてほしい。（鈴木氏） ・シイタケも冷凍可能だ。ただしナメコと同じで解凍して使うと水キノコといって黒くなってしまい、少し色が気になる場合がある。解凍せずそのまま調理をしてほしいが、冷凍したものは油で揚げる天ぷらやフライにはしないほうがよいと思う。そのまま煮物にする等がおすすめだ。ちなみに、家ではよく採れすぎたシイタケを冷凍してカレーに入れている。みなさんもぜひキノコカレーを試してほしい。（渡邊氏）
<p>おが粉は県内産か。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・震災後に原料の仕入れを見直した。元々は福島の近県のものを使っており、今も使えないことはないが、現在は流通業者や県の方に助けてもらい岐阜県から仕入れている。震災後、逆境となった中で、消費者に安心・信頼となる要素を作っていくところから、原料の仕入先の見直しをして取り組んでいる。（鈴木氏） ・震災前は県内産のとても良いおが粉を使っていたが、現在は群馬県産を使っている。群馬県から購入しているおが粉もとても良いのだが、やはり福島で暮らしていく以上はいつの日か福島県産の木を使ってシイタケを育てたいというのが切なる願いだ。（渡邊氏）
<p>シイタケは菌床よりも原木の方が高級なのか。</p>	<p>現在では原木と菌床のどちらが良いということはないつつある。昔は原木栽培の方が盛んだったので、原木シイタケの方が味わいも深く肉厚のものもできたが、最近は技術が進んできて菌床シイタケも原木シイタケと味は遜色がなくなってきたし、肉厚さも原木に負けないくらいになってきた。原</p>

	木栽培も菌床栽培も育て方だ。どちらが優れている、高級ということはなくなってきている。
シイタケは菌床に何個まで出てくるのか。	育て方によるが、本日の配信で見せている全面栽培というものに関しては、採り初めから採り終わりまで間引く数を考慮しないことを前提に個数で数えると、80個は出てくると思う。重さでいうと1つの菌床で最終的に900g～1kg採ればよい。

④記録写真



主催者挨拶（動画）：可知英樹
林野庁 研究指導課 森林除染技術開発企画班
森林除染技術専門官



特別出演：すしらーめん《りく》氏
YouTuber



「福島の子の森のハカセになろう！
福島の子の森、今どうなってるの？」
(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所
篠宮佳樹 氏



「福島の子の森のハカセになろう！
福島の子の森、今どうなってるの？」
(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所
小松雅史 氏



「森のめぐみ収穫体験」（ナメコ担当）
(有)鈴木農園／(株)まどか菜園
鈴木清美 氏



「森のめぐみ収穫体験」（シイタケ担当）
(有)M&Aふぁーむ・わたなべ
渡邊俊史 氏



司会・「森に親しもう！」
 フォレストパークあだたら
 ((公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団)
 遠藤史貴 氏



配信の様子 (演者全体)



配信の様子 (福島県の森、今どうなってるの?)



配信の様子 (森のめぐみ収穫体験)



配信の様子 (森に親しもう!)



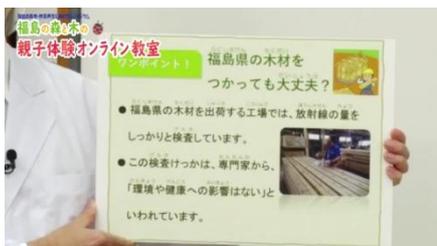
配信の様子 (会場全体)



動画
 (震災後 10 年目の、福島県の森、その恵み
 (暮らしの中の木・森とのつながり))



フリップ (配付資料)
 (福島県の森、今どうなってるの? :
 イラストやアイコンを多用した
 平易な表現)



フリップ (配付資料)
 (福島県の森、今どうなってるの? :
 別途小サイズフリップも使用)



投影 (森に親しもう! :
 「フォレストパークあだたら」で
 できる体験を紹介)